

2011年10月14日
SMBC日興証券株式会社

SMBC日興証券 2011年度秋季部店長会議 渡邊英二(代表取締役社長)発言要旨

三井住友フィナンシャルグループの一員となってこの10月で満二年が経過した。新体制当初より掲げている3つのキーワード「銀行・証券の融合」、「総合証券会社」、「グローバル」の更なる推進とコンプライアンスの強化を図る。

銀行・証券の融合

- 銀行と証券それぞれが持つ機能をフルに発揮するためには、双方の能力をそれぞれが引き出し、相乗効果を生み出すことが重要。
- 今後は、銀行と証券、それぞれが持つ業務の特性や得意分野を重視し、それぞれの役割を明確にした上で、「連携」或いは「協働」を大きくスケールアップしていくことが不可欠。

総合証券会社

- お客様の資金運用と調達等の両面にわたり貢献することと同時に、如何にお客様の本業の役に立てるかを、より強く意識して行動することが大切。
- エクイティファイナンスの獲得には、リテールでの販売力に加え、国内外の機関投資家への販売基盤が必須。

グローバル

- 海外拠点の整備は、企業の資金調達への貢献だけでなく、当社が引受ビジネスを獲得していく為に必要な体制整備の一つである。

コンプライアンス

- コンプライアンスは仕組みだけの問題ではなく、ひとり一人の知識や認識の高さが基本である。各組織において管理職は率先してコンプライアンス面での配慮や気付きを喚起し続けること。

下期においても、厳しい環境が続いており、決して楽観を許さない。引き続き強化すべきものを強化しながら、お客様を真っすぐに見て、全役社員が一丸となって仕事に邁進しよう。

以上